

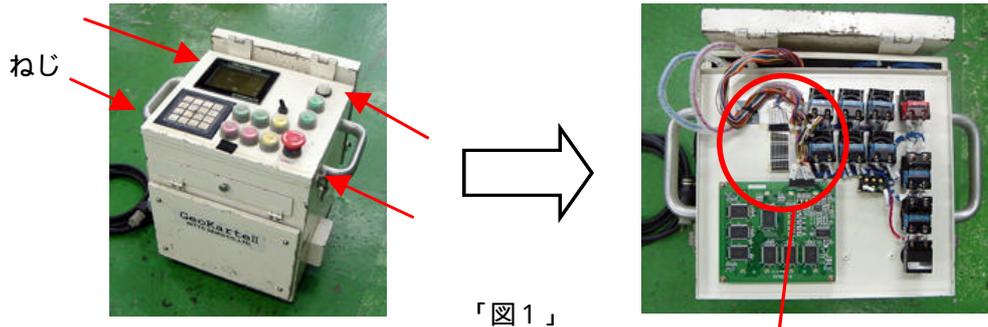
GeoKarte コントローラ テンキー交換手順書

2004.9.17

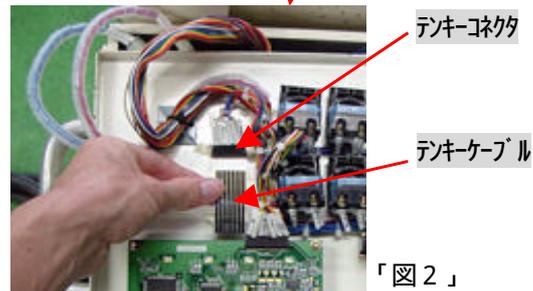
日東精工(株) カルテ製造課

*以下の手順書は、GeoKarte コントローラ操作パネル面に取り付けてあるテンキーの交換方法を説明するものです。

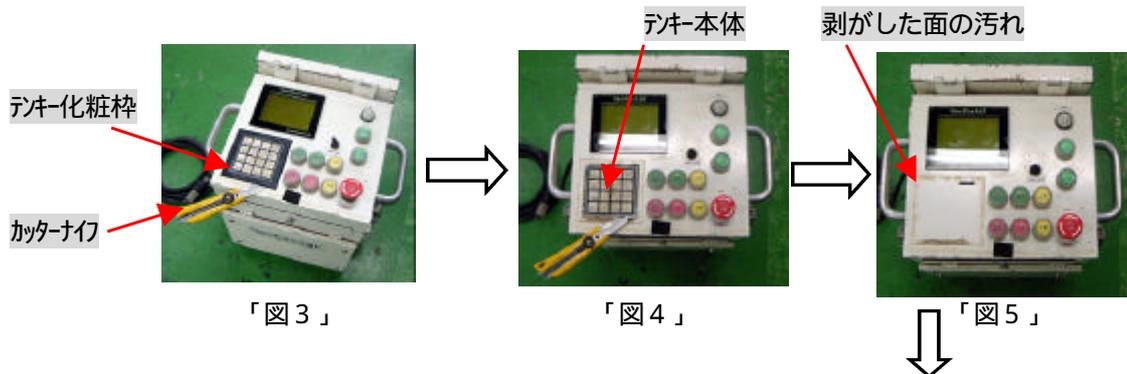
- (1) コントローラのメイン電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- (2) コントローラ操作パネル取付ねじ4本(「図1」参照)を外し、操作パネルを外してください。(操作パネルの配線を外す必要はありません。裏向きにして置いてください。)



- (3) テンキーケーブルをテンキーコネクタから抜いてください。(「図2」参照)



- (4) 操作パネルを表向きに置き直してください。
- (5) テンキー化粧枠をカッターナイフ等で剥がしてください。(「図3」参照)
- (6) テンキー本体をカッターナイフ等で剥がしてください。(「図4、5」参照)



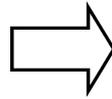
- (7) 剥がした面を綺麗に清掃してください。(「図6」参照)
*シリコン、粘着テープ、油分を取り除いてください。



- (8) テンキーケーブルを挿入穴に入れ、テンキー本体裏面の両面テープで貼り付けてください。
 (「図 7、8」参照)
- * 空転キー上部のテンキーケーブルが90°以上曲がらないように位置決めしてください。
 - * テンキーケーブルがテンキー本体の上面からはみ出ないように位置決めしてください。



「図 7」



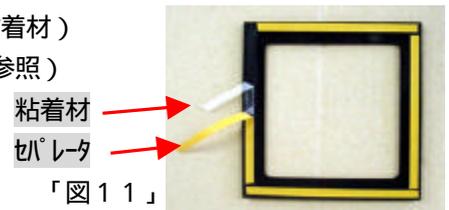
「図 8」

- (9) テンキー本体表面の保護シートを剥がしてください。(「図 10」参照)
 (保護シートがある場合のみ)



「図 10」

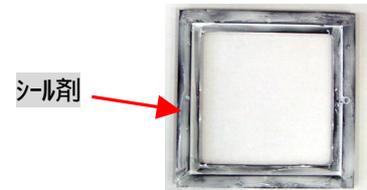
- (10) テンキー化粧枠裏面の両面テープを全て(セパレータ、粘着材)
 綺麗に剥がし、油分を取り除いてください。(「図 11」参照)



「図 11」

- (11) テンキー化粧枠裏全面にシール剤を塗ってください。
 (「図 12」参照)

- * シール剤は以下の仕様のものご使用ください。
 - ・シリコン系
 - ・プラスチック金属用
 - ・防水用
- * 当社では「セダイン(株) シリコンラント 8060 プロ」を使用しています。

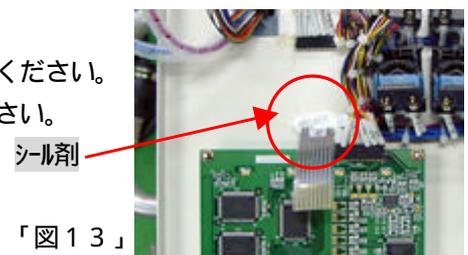


「図 12」

- (12) テンキー化粧枠をテンキー本体に取り付け、上からしっかりと押さえ付けてください。
 * テンキー本体がテンキー化粧枠に収まっているかご確認ください。
 * テンキー化粧枠とテンキー本体、操作パネル面に隙間が無いことをご確認ください。
 * はみ出したシール剤は拭きとってください。

- (13) シール剤が固まるまで(約半日 完全に固まるまでは約1日)テンキー化粧枠をおもり等で
 上らか押さえ置いてください。

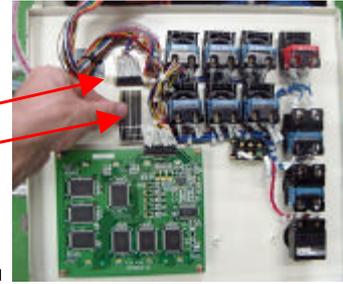
- (14) シール剤が固まれば、操作パネルを裏向きにして置いてください。
 (15) テンキーケーブル挿入口の周りをシール剤で固めてください。
 (「図 13」参照)



「図 13」

- (16) テンキーコネクタにテンキーケーブルを挿し込んでください。
(「図14」参照)

テンキーコネクタ
テンキーケーブル



「図14」

- (17) 操作パネルを表向きに置き直し、取付ねじ4本で止めてください。
(18) これでテンキーの交換作業は終了しました。
以下にテンキーの動作確認方法を説明します。

テンキー動作確認方法

* Geokarte 取扱説明書も合わせてご参照ください。

- (1) メイン電源をONにして切換スイッチ：自動の初期画面にしてください。
- (2) 中止スイッチを押し、サブプログラムを実行してください。
- (3) 「テストプログラム」を選択してください。
- (4) 「キーテスト」を選択してください。
- (5) メッセージに従い操作を続けてください。
- (6) LCDディスプレイにテンキー配置が表示されましたら、1ヶづつ全てのテンキーを押してください。対応したテンキーが反転表示します。
- (7) 全てのキーの確認ができましたら動作確認終了です。
- (8) 電源スイッチを切ってください。

* サブプログラムを実行できない場合、テストプログラムを実行できない場合、押したキーに対応するLCD表示が反転しない場合は、テンキーの取り付け具合を再度ご確認ください。それでも正常に動作しない場合はテンキー以外が故障している可能性もあります。当社まで御連絡ください。